

# 宮古地協ニュース

№ 2 (第70号)  
連合岩手宮古地域協議会  
発刊・作成責任者 伊東 喜幸  
発刊日 2020年5月29日(金)

## 新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急要請

新型コロナウイルス感染症対策について、連合として雇用の維持や中小企業対策の強化、国民のくらしを守る観点から宮古地協管内の市町村に対し要請行動を行いました。

2020年5月13日に花輪議長をはじめ竹花邦彦、畠山茂両推薦議員にも同行いただき宮古市役所を訪問し要請書を提出しました。

また、山田町、岩泉町そして田野畑村につきましては、いずれもこういう状況なので、直接お会いすることは難しいとのことで、郵送で対応したところです。

### 要請書(抜粋)

要請書を手渡す花輪議長と佐藤副市長(左)⇒



1. 連合が国に提出した提言の実現に向けて連携した取り組みを行うこと。
2. 経営に深刻な影響が出ている事業者に対する独自の支援を行うこと。
3. 国保における傷病手当金支給に係る条例改正を行うこと。
4. 雇い止め、内定取り消しが安易に行われないよう国や県、関係団体と連携した取り組みを行うこと。
5. 相談、医療体制を拡充し、住民不安を解消すること。
6. 医療、福祉、介護、保育、学童等の現場が崩壊しないよう体制の確保を図るとともに必要な支援を行うこと。
7. 大幅な収入減少や生活困窮者となった人に対する相談体制の強化や対策など適正迅速に対応すること。
8. 緊急事態宣言に関する対応について
  - (1) 休業要請を受けた事業主に対しては雇用の維持や各種助成制度の拡充を図り休業補償等を行うこと。
  - (2) 事業継続要請を受けた事業主に対しては感染防止のガイドラインの策定と休校に対応する有給休暇の付与、妊産婦への配慮等を求めるとともに、過重労働の防止を要請すること。
  - (3) 事業主に対しては労働者へのマスク、消毒液の安定供給など感染予防策を講じること。

### 市側の回答

1. 国への提言を精査し積極的に提言していく。
2. タクシー業界には憂慮している。物品積載も特例として認められたので今後あり方を検討していく。
3. 国保について制度化予定。4. 重要な問題と捉えている。5. 相談・受付体制は土日についても対応中である。
6. しっかりと対策を立ててマスク等の供給をしていく。7. 様々な相談体制は強化していく。8. 対応を進めていく。

国・県の施策そして宮古市独自の対策と様々な対応がされていますが、どんなにいい制度施策であっても広く市民に正しく周知徹底されて、しっかりと活用いただくところまでいかないと意味がないものとなってしまいます。市民に対して、より一層のアナウンスをお願いしたいものです。

事務局長: 談

## 令和2年度岩手県共同募金会 宮古市共同募金委員会 第1回審査委員会

2019年5月26日(火)

助成計画の評価ということで

1. 福祉の学びと担い手の育成
2. 安心の地域作り
3. 活動基盤の充実
4. 地域支援機能の充実

以上の項目ごとに審査を行いました。

今回は佐々木正人副事務局長の代理として出席してきました。

次回からは正式に委員となる予定です。

募金が幅広く有効かつ効果的に使われている事を知りました。いろいろ勉強になる事ばかりです。